

進路実現に向けて!

見つけよう
自分!



仕事探しは自分探しから

学年最後の定期考查が終わり、卒業式が終わると全日制2年生、定時制3年生の皆さんにとっては進級を控え、自分の進路を選択する大切な時期になります。

もちろん、高校卒業時の進路は、進学や就職など人によって違いますが、大学・専門学校等を卒業したあとまで考えると誰でもいずれは「働く」ことになります。

時間に余裕がある今のうちに、高校生活を振り返り、自分には「何ができるか」、自分は「何をしたいか」、「自分自身の長所は何か」、「どんな仕事に向いているか」についてよく考えることが大切です。その上で、「どんな仕事があるか」、「どうすればその仕事に就くことができるか」を調べて、自己の進路選択につなげましょう。

自分探し

(自己理解)

- 高校生活を振り返る。
- 自分には何ができるか、何をしたいかを考える。
- 自分の長所を確認し、アピールポイントを見つける。

仕事探し

(進路情報活用)

- どんな仕事があるか調べる。
- どうすれば、その仕事に就くことができるか調べる。(たとえば進路室には、過去の求人票や資料があります。)
- 働いている人の話を聞く。

進路選択

- 「適性がある」仕事を調べる。
- 家族と相談する。
- 先生に自分の考えを伝える。

遠慮せず先生に相談しよう

考えてみよう

仕事を選ぶために自分の強みをよく知る

自分が就きたい仕事には、どんな能力や適性が
必要だと思いますか?下の①から
③の順に考えてみましょう。

就きたい職種に○

① 職種

厚生労働省編
職業分類より
(平成23年改定)

- ①管理 ②専門技術 ③事務 ④販売
- ⑤サービス ⑥保安 ⑦農林漁業
- ⑧生産工程 ⑨輸送機械 ⑩建設採掘
- ⑪運搬清掃包装 ⑫その他

*「職種」とは、業務内容によって分けた仕事の種類

② 強み

自分が得意としていることは何か、持っている資格は何か、仕事をする上でどのような力が求められているかを考えよう。

(例) 笑顔・接遇力・根気強さ・PC操作スキル・簿記などの資格

②の「強み」

③ 行動

②のために今、または明日からできること(やるべきこと)は何かを具体的に書き出してみよう

箇条書きで



高校生の就職活動の流れ

高校生の就職活動には、統一したルールが決められています。スケジュールをしっかりと把握して、いつまでに何をすべきかなどを確認しておきましょう。

3月からのスケジュール

3月~6月

就職の準備

ハローワークによる企業からの求人申込書の受付開始 6/1

7月初旬

新卒求人公募

企業による学校への求人申込及び学校訪問開始

9月初旬

応募の開始

学校から企業への生徒の応募書類提出開始

9月中旬

面接試験の開始

企業による選考開始及び採用内定開始

参考: 令和元年度/厚生労働省 「令和2年3月高等学校卒業者の就職に係る推薦及び選考開始期日等について」より

なお、公務員を希望する人は、「公務員採用試験」に合格する必要があります。試験の内容や選考スケジュールは、応募先(国・道・市区町村)や職種(事務・消防・警察など)によって異なります。まずは、進路指導部の先生に相談するなどして、早期に情報収集するとともに、採用試験対策を始めましょう。